

復活節第1週 イースター特別礼拝

2019年4月21日 第一礼拝(午前8:00~) 特別礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

第1部 プレイズアワー PRAISE HOUR (賛美の時)

※歓迎の賛美 ..... 同

第2部 バイブルアワー BIBLE HOUR (みことばの時)

聖書朗読 『マルコの福音書』16章1-8節(新約102頁) ..... 司会者

メッセージ 「復活-恐ろしさから喜びへ」 ..... 近伸之牧師

※応答の賛美 新聖歌208「イエスは愛で満たす」 ..... 同

感謝の献金 (新聖歌58) ..... 同

感謝の祈り ..... 山崎 敬典兄

諸案内 (来信・集会案内) ..... 司会者

諸報告 (来会者紹介・報告・暗唱聖句) ..... 近伸之牧師

※頌栄の賛美 新聖歌198「GOD BLESS YOU」(1節のみ) ..... 同

※派遣の賛美 新聖歌54「主の祈り」(前方スクリーン参照) ..... 同

※祝福の祈り ..... 近伸之牧師

※後奏 (新聖歌59-7)

第3部 フェロシップアワー FELLOWSHIP HOUR (交わりの時)

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします。)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります。)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 健司兄 会：小山 千春姉	賛美・映像：賛美チーム他 説教の録音：片山 勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. イースターはイエス・キリストの復活をおぼえる日。十字架で罪に完全勝利した主イエスは、三日目に死(「罪の報酬」)を打ち破ってよみがえられたことで、信じる者が確かに救われたことを保証してください。
2. 女性たちは、復活信仰は薄かったが、命をかけて主を愛する信仰はそれを凌駕した。神に近づく者には、必ず道が開かれる。途方もない困難が起こるとき、それは救われる者を神に近づけるための機会と知れ。
3. 彼女たちは信仰を持っていたが、復活には恐ろしさを感じずにはいられなかった。それほどまでに復活は人智を超えたもの。しかし聖霊がその人に働いて復活を受け入れさせるとき、恐ろしさは喜びへ変わる。

今週の暗唱聖句

「主イエスは、私たちの背きの罪のゆえに死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられました」  
(『ローマ人への手紙』4章25節)

[敬和学園の学生用] 牧師のサイン欄 ( )

個人、団体からの来信

2019年4月21日

教団紙『世の光』第823号/  
亀田キリスト教会より領収証/「ラブ・ソナタレター」vol.13/  
ライフラインラリー開催と負担金納入のお願い

先週の集会出席者数

4/14(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子1 小学女子3 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1		
	第一礼拝	男2 女3	※月に一回、書道教室を開催	
	第二礼拝(子ども)	男12 女20	4/15(月) 月曜家庭集会 (休会)	
	夕拝	男児2 女児5	4/17(水) 救 禱 会	男5(求1) 女5
		都合により休会	4/18(木) シャベリ場タビタ	男- 女3
			4/19(金) 金曜祈禱会	男- 女4

諸集会のご案内

書道教室	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	4/22(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
バルナバ祈禱会	4/24(水)午後7:30	『詩篇』141篇	司会：渡邊 智子姉
シャベリ場タビタ	4/26(金)午後1:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：小山 千春姉
金曜祈禱会	4/26(金)午後8:00	教会堂	4月は茶道準備もします

4/28(日) 復活節第2週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近伸之牧師		
第二礼拝 午前10:30	司会：山崎 敬典兄 集会：笹川 清子姉 長谷川睦子姉	映像・音響：片山 健司兄 山岸あけみ姉 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：横堀 信子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	4/7[近牧師] 4/14[佐藤兄] 4/21[片山姉] 4/28[近牧師]		
掃除当番順	4/7[猪爪姉] 4/14[初子姉] 4/21[小林姉] 4/28[小山姉]		
主日の予定	賛美練習の話し合い ※午後4:00から亀田キリスト教会にて新潟ランチョンの聖歌隊練習		
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	礼拝箇所 『詩篇』137篇	

報告

1. 礼拝の感謝  
復活節の礼拝へようこそおいただきました。この後は第3部として愛餐(昼食)の時を持ちます。引き続きご参加ください。
2. 召天者記念会について  
本日午後、分乗して太夫浜霊園へ移動し、14:00より霊園で召天者記念会を持ちます。礼拝後に、配車や持ち物の確認をしますので、よろしくお願ひいたします。
- 3.

京都の三十三間堂というところでは、通し矢という行事が年頭に行われます。今年の目的へ、ひいては人生の目的へ、ズバリ命中をという願いをこめて矢を射るのでしょう。的を見事に射抜くということに、私たちは胸のすくような爽快感を持ちます。

ところで、私たちの人生は本当に的を射抜いた歩みをしているのだろうかと考えてみる必要があります。新約聖書に多く出てくる罪という言葉は、ギリシャ語でハマルティアと言いますが、元来これは「的を外す」という意味だそうです。人間は神によって造られたものですから、このお方のみこころに的を絞った生き方をするところこそが、人間の本来のあり方であるからにほかなりません。ですから、これから外れた人生に、意味も目的もあるはずがなく、まったく見当外れの人生で終わってしまうことになるのは当然です。

ヨナの話はその典型的な例です。ヨナは神さまからニネベで私のことばを伝えなさいと言われたのに、タルシシへ向かい、その航海中、大嵐に遭い、海に投げ込まれ、大魚に吞まれてしまいました。

奇跡的に助けられましたが、そこで彼が悟ったことは、的外れの生き方には祝福がなく、あるのは滅びだけだということでした。

「人間はどこから来て、どこへ去るのか……だれでも少なくとも一生に一度はこの疑問の解答を求める。しかし残念ながらたいていの人は、この答えを得ないでその生を終わる」と、ヒルティは『幸福論』の中で言っています。

イエス・キリストは「わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです」さらに「わたしの証言は真実です。わたしは、わたしがどこから来たか、また、どこへ行くかを知っているからです」(ヨハネ8:12~14)とも言われました。

このように、イエス・キリストだけが、人間にとって最大の疑問に答え得る唯一のお方です。ですから、このお方を信じ従う時はじめて、人生の目的に沿う、的を射抜いた人生を生きることができるようになるのです。



あの方はよみがえられました。ここにはおられません。ご覧下さい。ここがあの方の納められた所です。(マルコ福音書16:6)



毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



4/27(土)イスラエルシリーズ  
「イエス・キリストの生涯をたどる旅・7」

シリーズでお届けしている「イエス・キリストの生涯をたどる旅」の7回目、最終回です。このシリーズでは、福音歌手の森祐理さんが聖書の記述をたどりながらイエス・キリストが実際に生まれ育ち、活動したイスラエルの町々を紹介していきます。今回は、十字架につけられたイエス・キリストが復活し、昇天するまでを紹介いたします。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

